あんぱち

＼ ANPACHI ／

岐阜県安八町議会 令和８年11月1日発行

議会だより

［第３回定例会
令和８年度補正予算・令和７年度決算認定］
災害に備え避難所資器材等を整備 P2

［一般質問］
町政を問う P11

［町民インタビュー］
安八町で初めての「認定新規就農者」 永田（ながた） 一成（かずなり） さん P14

題字：岩本（いわもと） ゆくみ さん



運動会　元気いっぱい　玉入れだ！！（結こども園）

11
Nov.2026 / No.107

定例会

9月8日～18日

資器材等を整備

決算を認定

令和8年第3回定例会は、9月8日から18日までの11日間の会期で開かれました。議会初日には、人事案件について全員一致で可決し、各常任委員会に付託された条例改正、令和8年度一般会計・特別会計補正予算、令和7年度一般会計・特別会計等歳入歳出決算認定の計15議案は、審査を行った後、全て全員一致で原案通り可決しました。

初日に可決したもの

○教育委員の任命同意

渡邊幸良（ゆきよし）教育委員の再任に同意しました。任期は令和8年10月1日から4年間です。

一般会計補正予算の主なもの

補正予算額6778万円

○老人福祉事務経費

国の地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用した民間福祉施設が整備する非常用自家発電設備への補助

○給食センター事務管理経費

給食管理・栄養計算システム（献立ソフト）の更新

条例関係議案

【条例改正】

○安八町認可地縁団体の印鑑の登録及び証明に関する条例

○安八町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

○安八町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

○安八町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例

○安八町消防団員等公務災害補償条例



◀導入した自動ラップ式トイレなどの設営訓練（9月12日）

災害に備え避難所

令和７年度

決算認定

令和７年度一般会計、特別会計、企業会計決算は、８月26日・27日の２日間にわたり、鈴木富彦監査委員と、議会選出の坂悟監査委員が監査を行い、議会初日に監査報告を行いました。

令和７年度に行った事業の主なものは次のとおりです。

《子育て・教育》

○こども園紙おむつ無償化事業

○防災マット配布事業

《健康・福祉》

○安八温泉健康増進施設等改修事業

《環境・安心・安全》

○コミュニティバス運行事業（デマンドバス）

○災害用備蓄資器材等整備事業（軽消防車両・トイレトレーラー、自動ラップ式トイレ等）

○次期最終処分場整備事業

《その他》

○合併70周年記念事業

○物価高騰対策事業



▲監査委員による令和７年度の決算監査（8月26日・27日）

決算監査報告・意見

財政健全化に向けて より一層の改善を

安八町監査委員　鈴木　富彦
安八町監査委員　坂　悟

監査の観点

①予算の執行は議会の議決の趣旨に沿い適正・効率的に執行されているか。

②決算の計数は正確であるか。

③財産の取得管理および処分は適正に行われているか。

監査結果

すべての事項について適正かつ正確に処理されていました。

要望

町の運営は、町民からの税金によって成り立っていますので、公平・公正を念頭に行政運営を行っていただき、バランスのよい住民サービスの提供を心掛けてください。工業団地の造成が進む中、民間開発も行われ、安八町は大きく変わりつつあります。行政もこの変化に対応できるよう、ますますの努力をお願いします。

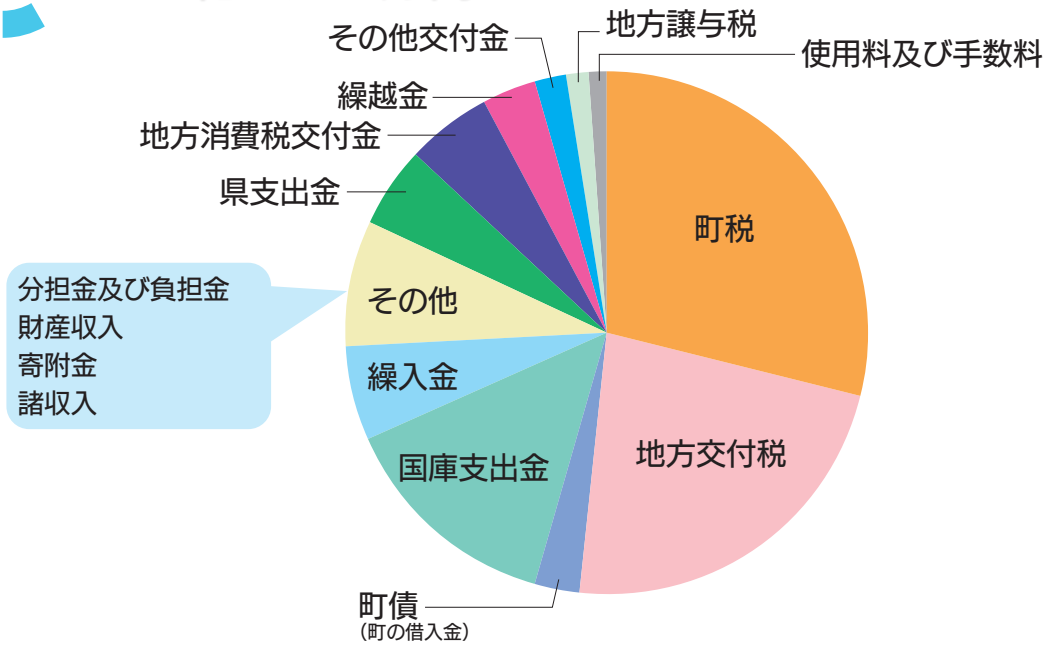
また、財政状況については、厳しい中でも徐々に改善の傾向が見られます。今後は、財政の健全状態は維持しつつも、事業の選択と集中により、将来ビジョンを見据えた投資をしていくことも重要と考えます。

誰もが元気で明るく過ごせる安八町を目指し、努めていただくよう要望しました。

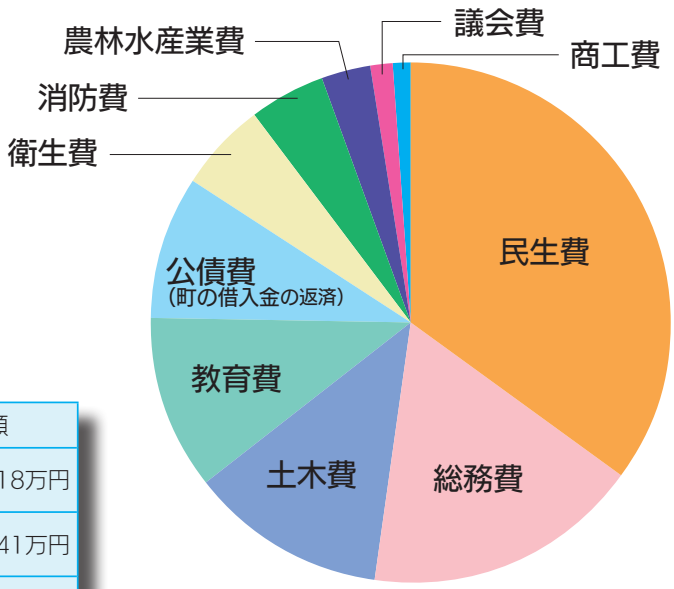
令和7年度 決算の概要

一般会計

歳入 77億1972万円



歳出 71億5518万円



▼令和７年度一般会計および特別会計等収支

会計区分	歳入総額	歳出総額
一般会計	77億1972万円	71億5518万円
国民健康保険特別会計	14億1729万円	13億6341万円
後期高齢者医療特別会計	2億7708万円	2億6810万円
児童発達支援事業特別会計	2219万円	2075万円
土地取得特別会計	3292万円	3265万円
水道事業会計	2億4343万円	3億7724万円(減価償却費含む)
公共下水道事業会計	11億2031万円	12億7472万円(減価償却費含む)

令和７年度に取り組んだ主な事業

健　康

フレイル予防と地域交流の拠点整備

安八温泉「健康増進施設」をフレイル予防と健康寿命の延伸、地域交流の拠点として改修工事を行いました。



《 町民の声 》
NHK の番組で当町の取り組みを知り、私も参加したくなりました。

教　育

小中学生に防災マットを配布

平時には椅子のマットとして使用し、災害時にはつなぎ合わせることでマットレスとして使用できる防災マットを配布しました。



環　境

デマンドバスの試験運行開始

交通手段の利便性向上を目指し、令和7年10月から予約制の乗り合いバス（デマンドバス）の試験運行を開始しました。



《 町民の声 》
最初は予約に戸惑いましたが、利用してみると直接目的地に行けるので便利に感じます。

その他

合併70周年記念事業

3村合併から 70 周年を記念し、記念式典および各種イベントを開催しました。



《 町民の声 》
住民参加の「第九」は感動しました。今後も続けてほしいです。

委員会審査報告

民生文教

9月9日　午前10時から

主な審査内容

付託された議案は、条例改正4件、令和8年度一般会計・特別会計補正予算、令和7年度一般会計・特別会計決算認定の計12議案で、全て全員一致で原案通り承認しました。また、委員会現地視察として、改修工事が行われた中央公民館のトイレを視察しました。

主な質問と回答

防災マット配布事業

Q 小中学生に防災マットを配布したとのことですが、避難訓練等で活用していますか。

教育課長補佐　「命を守る訓練」として避難訓練等を実施していますが、防災マットを活用した訓練はできていないので、今後実施していきます。

GIGAスクール構想

Q タブレットの活用ルールはどのように定めていますか。また、効果の確認はしていますか。

教育課長補佐　家庭での利用方法など全体的ルールは教育委員会が、詳細ルールは各学校で定めています。各校の情報担当教員が中心となり、教育委員会とともに現状確認とルールの見直しなどを行っています。



◀洋式化改修工事が完了した中央公民館トイレ

後期高齢者医療特別会計

Q 被保険者数の今後の見込みは。

福祉課長補佐　75歳を迎える人の数はピークを過ぎていますが、被保険者数は横ばいで推移する見込みです。

要望 国民健康保険料にも言えることですが、保険料の収納率向上に努めてください。

名森小学校南駐車場整備

Q 現在更地になっていますが、駐車場整備工事の時期は。

教育課長補佐　令和8年度は取付道路の整備を行い、来年度以降に駐車場として整備する計画です。

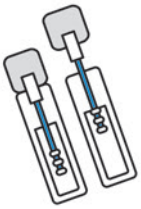
要望 維持管理も大変です。早い時期の整備をお願いします。

がん検診

Q 令和7年度のがん検診の受診率は。

保健センター所長　肺は15・5％、大腸は13・2％、前立腺は16・4％、乳房は14・3％などとなっています。令和6年度と比較すると横ばいです。

要望 対象者全員に大腸がん検診の容器を事前配布することにより、受診率が向上した自治体があります。来年度予算編成時期に検討をお願いします。



土地取得特別会計

Q 最終処分場等の土地の取得は全て終わったとのことですが、今後の予定は。

生活環境課長　令和7年度に全ての土地取得は完了しました。今年度はリサイクル施設の詳細設計中です。最終処分場については、来年度以降工事に入る計画です。

委員会審査報告

総務産建

9月10日　午前10時から

主な審査内容

付託された議案は、条例改正1件、令和8年度一般会計補正予算、令和7年度一般会計・企業会計決算認定の計5議案で、全て全員一致で原案通り承認しました。また、委員会現地視察として、空中散布防除で一部導入した農業用ドローンと青刈・宮西2号線の農道整備事業予定地を視察しました。

主な質問と回答

デジタル化推進事業

Q 生成AIの導入経緯は。全職員が使用できるようになっていますか。

総務課長補佐　西濃圏域市町の共同調達事業として今年6月に導入しました。文書作成やデータ更新など業務効率化を目的に使用し、職員の事務用端末で使用可能です。

消費生活相談事業

Q 年間10件の相談実績ですが、相談窓口の体制は。また、相談員は町独自で採用した人ですか。

総務課長　当町では毎月2回相談窓口を設置しています。相談員は、県が西濃圏域で2人採用し、西濃管内の町を巡回し窓口を開設しています。当町以外の町でも相談可能です。手口が巧妙化する中、相談員も研修を受けながら対応しています。



▲今年から空中散布防除に導入した農業用ドローン

安心・安全なまち

Q 木造住宅耐震診断件数が3件。改修工事はゼロ件。件数が減少しましたが、県と共にPR活動は継続していますか。

まちづくり推進課長補佐 令和6年度は能登半島地震があり、耐震診断が多かったと思われます。県とは令和6年度から地区を限定し啓発を行っており、今年度も実施予定です。

要望 地区巡回も大切ですが、広報等での啓発も積極的にお願いします。

Q 危険ブロック塀の除去に対する補助制度により危険箇所は少しずつ減少していると思いますが、通学路など見回りなどは行っていますか。

まちづくり推進課長補佐 補助制度創設時に見回りを行いました。現在は、通学路の交通安全を目的とした点検を行っていますが、ブロック塀に限定した確認はしていません。

要望 職員が町内へ出かけた際に発見した場合には、情報共有できるようにしてください。

道路区画線の引き直し

Q 9月からセンターラインのない生活道路は時速30㌔規制となりました。ラインを引く道路の規格と引き直しの進捗状況は。

まちづくり推進課長補佐 幅員5.5m以上の道路が対象となります。現在順次引き直しを行っており、道路の補修工事などと併せて実施予定です。

公共施設用地の賃貸借

Q 土地の価格が下落しましたが、賃借料の見直しは。

総務課長 公共施設の土地について、借地があります。10年契約で更新しており、近年は見直しを行っていません。

要望 地価に応じた見直しは必要と考えます。また、土地の買取に向けて検討をお願いします。

特別委員会
審査報告

議会改革

9月8日　午後1時30分から

主な協議内容

○議会運営方法

常任委員会へ付託し、全員一致で承認した議案については、一括議題・一括討論・一括採決とする運営方法の変更案を承認し、第3回定例会より採用しました。

○議会動画配信

近隣町の運用方針を報告。
継続協議。

○議会報告会

来年度の対象団体等を検討。
継続協議。

どうなった？一般質問 追跡！

第３４弾

過去に行われた、一般質問の結果を検証します。

質 問［令和５年９月議会］

国際交流の再開は

小学生は平成10年から、中学生は平成８年から始まった国際交流が新型コロナで中断しました。
子どもの時に異文化に触れることは、その子に大きな宝物として残ります。いつから再開しますか。

回 答

国際情勢や経済状況を慎重に判断し、海外に限らず異文化体験研修も視野に検討します。

結 果

令和８年度に国際交流事業の後継事業として「文化・自然体験事業」を実施。
　小学生は沖縄県竹富町、中学生は北海道別海町などにおいて、人・空気・景色・暮らしに触れ、異文化を体験しました。



▲小学生　由布島探索



▲中学生　酪農体験

ANPACHI
一般質問

町政を問う

一般質問とは

議員の日常活動や考え方に基づき、町の行政全般のさまざまなテーマについて、町の施策や状況の報告、説明を求めたりする質問のことです。年に4回開催する定例会の最終日に行います。

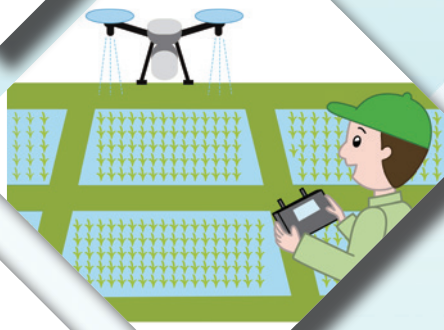
災害級の暑さ熊本地震……P12
質問 西松 幸子
答弁 総務課長、町長



町財政の改善に向けて……P12
質問 傍嶋 邦博
答弁 副町長



空中防除の方向性は……P13
質問 石原 英一
答弁 農政課長



農業者支援の強化を……P13
質問 乘原 宏行
答弁 農政課長



一般質問の全文は町ホームページでご覧になれます。
スマートフォンはこちらから。

災害級の暑さ熊本地震

全体で支え合う防災体制の強化に努めます



西松（にしまつ） 幸子（さちこ）

問 7月28日、熊本に最大震度7の地震が発生し、断水が続きました。

断水時に必要な「簡易トイレ」、「使い捨ての下着」、水を使わずに全身を清潔に保てる「水のいらない全身キレイセット」の備蓄をお願いできませんか。

被災者にとって、身体だけでもさっぱりすることが想像以上に心の支えになります。

答 簡易トイレを220基、ドライシャンプーを50本、約700回分を備蓄しています。「使い捨て下着」や「水のいらない全身キレイセット」は備蓄していません。

「使い捨て下着」や「水のいらない全身キレイセット」は町で備蓄するには限界がありますので、個人で準備するよう啓発を行っていきます。

（総務課長）

問 自助、公助、共助について。高齢者世帯が増え、自助がままならなくなっています。物資を届ける手配はできていますか。

答 自治会、民生児童委員、社会福祉協議会など、全体で支え合います。

（総務課長）

水道基本料金免除の継続を

国からの追加交付時に検討します

問 物価高騰が続いている中、継続をお願いできませんか。

答 国からの交付金の追加があれば必要な支援策を検討します。

（町長）

町財政の改善に向けて

数値の改善がさらに図られると考えています



傍嶋（そばじま） 邦博（くにひろ）

問 体育館空調設備や北部公園の整備など、今後大きな事業が控えていますが、どのくらいの資金を見込んでいますか。資金計画は。

答 総額は概算で40億円程度となりますが、交付税措置を加味した実質的な町の負担は20億円以下となる見込みです。

（副町長）

問 令和8年度（短期）、中期、長期の数値目標は。

答 短期・中期・長期の数値目標は設定していませんが、短期として令和8年度決算における財政数値の見込みは、将来負担比率は、40・0％、経常収支比率は88・5％、実質公債費比率は11・5％、地方債残高は49億9020万円ほど、財政調整基金は10億円程度と、経常収支比率を除き改善する見込みです。

また、中期見込みとしては、ここ5年から10年の間が企業立地奨励金や公債費の増などにより、実質公債費比率は13％超えまで上昇しますが、起債の償還も進み、将来負担比率は40％を切る見込みです。財政調整基金は10億円程度を維持する想定です。

（副町長）

安八町の財政指標ランキング

令和6年度　重要項目全国ランキング

（全国1741市区町村中の順位）

将来負担比率	実質公債費比率
1475位/1741	1648位/1741

令和6年度　重要項目類似団体ランキング

「町村Ⅲ－2」型（全国68団体）

将来負担比率	実質公債費比率
21位 / 68団体	65位 / 68団体

空中防除の方向性は

運営移行も選択肢として検討します



問 米の収穫量や品質の安定確保を図るため防除は欠かせず、高齢化する農業者や一斉防除による効果を考慮すると現在の空中防除は有効です。

しかし、非農業者の割合が増え続ける当町では、利用者負担があるとはいえ、自治体が主導して防除に一般財源を使うことに対し、今後、理解が得られにくくなると思います。

協議会など外部で防除を運営する組織へ移行し、自治体から補助金など助成の形で支援していく時期ではないでしょうか。

答 他市町ではJA等が主体となり、防除事業を実施している事例もあります。

しかし、本町では、防除事業を担うことができる体制や人材の確保が課題であり、すぐに運営主体を移行できる状況にはありません。

現在、農業関係団体や担い手などで構成する「安八町病害虫防除協議会」が組織されていますので、今後、本協議会への運営移行も選択肢の一つとして検討し、JA等にも協力を要請していきます。（農政課長）



▲ドローンによる空中防除

農業者支援の強化を

営農を継続できるよう支援します



問 近年の酷暑、生産費高騰は農業者に大きな負荷となっています。

また、令和8年産米はコスト指標2万535円を割り、多くの農業者が赤字経営の見込みです。離農や耕作放棄地が増加しないよう、米の安定生産に資する農業振興策が必要では。

答 農業は多面的機能を有し、地域の重要な産業です。農業者が将来に向け安心して営農を継続できるよう、関係機関と連携して支援します。（農政課長）

食料品1％消費税減税

相談体制の確保に努めます

問 食料生産を担う農業者も、近年の生産費の高騰に苦しんでいます。

町内農業者の多くが「免税事業者」であり、減税分が減収になります。また、「課税事業者」も消費税が還付されるまでの間、資金不足が懸念されます。相談窓口の開設が必要では。

答 国の動向を注視し、県、JA、税務署など専門的知見を活用し、必要な情報提供や関係機関への相談体制確保に努めます。（農政課長）



▲稲刈りがすすむ令和8年産米



表紙の題字「あんぱち」は
岩本（いわもと） ゆくみ さん
登龍中学校２年生の作品です

町民インタビュー interview

住民参加企画

南今ケ渕地区在住

後継者不足の解消にも貢献したい

永田（ながた） 一成（かずなり）さん

安八町で初めてとなる国や県から支援を受けられる認定新規就農者の資格を得た永田さんにお話を聞きました。

（9月29日）



―お若いですね。

永田さん　33歳です。

―小さい頃から農業は身近だったのですか。

永田さん　いえ。大学卒業後に就職した会社で体験した援農（農家の人出不足を手伝うこと）が初めてです。農作業に魅（み）せられ、将来、やりたいと思い始めました。数年後、後継者を探していた当町の水稲栽培の農業者とご縁があり、そこで5年ほど学び、今回、承継することに。

―農業への転職に奥さまは反対されなかったですか。

永田さん　出会って10年くらいになりますが、私がやりたいと言い始めたら聞かないことは覚悟していたんだと思います。手伝い？彼女はしません。仕事をしていて忙しいこともありますが、そもそもカエルも虫も嫌いですから（笑）。

―家族との時間は取れていますか。

永田さん　繁忙期以外は日曜日を休み、平日も子どもの迎えに行くなど家族の時間は大切にしています。つい休みがなくなりがちな農業だからこそ、休みを取るよう意識しています。

―このところ雨が多いですが、雨の日の作業は。



▲現在の作付面積は町内約 28ha

永田さん　田植機やコンバインなど機械の整備をすることが多いです。自分で整備すると愛着もわき、作業中に故障した際も対応できるので。

―当町は畑の耕作放棄地の増加が課題ですが、今後、水稲農業だけではなく、野菜事業も広げていく可能性は。

永田さん　まずは水稲農業の経営基盤を確立させたいと思っています。その先に水稲栽培の農閑期にあたる冬場の野菜栽培などの選択肢も考えています。

―新規就農者を増やすにはどうしたらいいですか。

永田さん　農繁期に興味のある若者に参加してもらうなど、農業に触れる機会を増やすことだと思います。今は社会貢献に興味のある若者も多い。実際、農作業に触れて、「合う」、「合わない」もあるので、まずは、そこからかと。未来へのアクションとして私自身も取り組んでいきたいです。

―安八町議会にひとこと。

永田さん　ペットボトルなど田んぼへのポイ捨てが多くて困っています。企業誘致が進む中、さらに交通量が増えることも予想されるので、行政と一緒に対策を考えてほしいです。



▲オリジナルの米袋も制作。
インターネット販売も計画中。

聞き手／石原 英一、西松 幸子、岩田 譲治、来原 宏行

◆西南濃町議会議員研修会

10月1日（木）西南濃管内の町議会議員が研修を行いました。九州国際大学准教授の村岡治道氏による「今後の自助・共助・公助～阪神淡路大震災 30 年後からの仕切り直し～」の講演を聞きました。

◆輪之内町議会議員と交流会

10月9日（金）輪之内町役場にて企業誘致について研修・意見交換を行いました。

◆◆◆ 編 集 後 記 ◆◆◆

役場職員の避難所設営訓練にて、自動ラップ式トイレ（ポータブル簡易トイレ）に触れました。水を使わずに１回ごとに熱圧機で個包装して密閉し、普通ゴミとして処理できます。しかし、トイレの設置訓練と用を足す前に凝固剤を入れることを町民に慣れてもらう必要性を感じました。

役場職員も被災者になる可能性は高い。今後、避難所設営ができる地域住民を増やさなくてはなりません。「議会だより」でも町民の防災意識を高められるよう努めてまいります。（石原 英一）

◆◆◆ 編 集 委 員 ◆◆◆
委員長　石原 英一
副委員長　西松 幸子
委員　岩田 譲治
渡辺 康司
来原 宏行

紙面の都合上、全議論を掲載できませんので、抜粋しています。

議会に関するご意見ご要望は、議会事務局までご一報ください。

安八町議会 HP はこちら→

TEL 議会事務局直通 0584-64-4931
FAX 0584-64-5011
E-mailでも受け付けています。
gikai@town.anpachi.lg.jp

あんぱち 議会だより　発行責任者：議長　大平　文雄　編集：議会だより編集委員会　〒503-0198　岐阜県安八郡安八町氷取161

本紙に個人の顔写真・氏名などを掲載する場合にはあらかじめ本人または保護者からの了解をいただいています。